

図書館通信2024年8月

三股町立図書館 TEL 0986-51-3200

開館時間

火・水・金・土曜日 10時～18時

木曜日 10時～20時30分

日曜日 10時～17時



8月



にぎやか わいわい おはなし会

8月7日 (水)

10時30分～11時30分

多目的ルーム

ラジオ体操&おはなし会

8月14日 (水)

10時30分～11時30分

多目的ルーム

事前申し込み

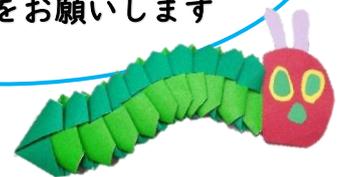
おはなし会& はらぺこあおむしをつくろう!

8月18日 (日)

10時30分～11時30分

多目的ルーム

からだの部分を折り紙で折って、
顔をかいてもらいます
折り紙の準備があるので
事前申し込みをお願いします



8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 休館日	6	7 おはなし会	8	9	10
11 休館日	12 休館日	13	14 おはなし会	15	16	17
18 おはなし会	19 休館日	20	21 休館日	22	23	24
25	26 休館日	27	28	29	30	31

11日は山の日の為、休館となります

図書館だより

No. 90



〈第171回芥川龍之介賞〉

・サンショウウオの四十九日

朝比奈 秋 著/出版者・新潮社

私のすぐ隣にいる、もう一人のわたし。気鋭の作家が、
医師としての経験と驚異の想像力で、二人で一つの身
体を生きる姉妹の人生と命の普遍を描く。
『新潮』掲載を単行本化。

・バリ山行

松永K三蔵 著/出版者・講談社

〈第171回直木三十五賞〉

・ツミデミック

一穂 ミチ著/出版者・光文社

大学を中退し、夜の街で客引きのバイトをしている優
斗。ある日、中学時代に死んだはずの同級生の名を名
乗る女が現れ…。『違う羽の鳥』『隣光』など、全6編
を収録。鮮烈なる“犯罪”小説集。
『小説宝石』掲載を単行本化。

～本情報～

第6回宮崎本大賞ノミネート作品

<内容紹介出典：図書館流通センターMARC>

タイトル	著者	出版社	内容紹介
N(エヌ)	道尾 秀介	集英社文庫	「魔法の鼻を持つ犬」とともに教え子の秘密を探る理科教師、殺人事件の真実を掴むべくペット探偵を尾行する女性刑事…。1章おきに上下逆転して印刷されている全6章。読みたい順番で読むことで、720通りの物語が楽しめる。
三体	リウ ツーシン 劉 慈欣	早川文庫	文化大革命で父を惨殺された科学者・葉文潔がスカウトされた軍事基地では、人類の運命を左右するプロジェクトが進行していた。数十年後、科学者の連続自殺事件を追う研究者・汪森は、VR ゲーム「三体」に入り込み…。
じい散歩	藤野 千夜	双葉文庫	明石家は夫婦あわせてもうすぐ180歳。中年となった3人の息子は全員独身。皆いろいろあるけれど、「家族」の日々は続いてゆく…。家族の可笑しみ、さりげない優しさを描き出した、現代家族小説。
新!店長がバカすぎて	早見 和真	ハルキ文庫	山本猛元店長が、3年ぶりに吉祥寺本店に店長として復帰した。張り切る店長だが、相変わらず、人を苛立たせる天才だ。しかし京子は、心の中で「お帰りなさい」とつぶやき…。
先祖探偵	新川 帆立	ハルキ文庫	風子は母と生き別れてから20年以上、野良猫のように暮らしてきた。風子が東京の谷中銀座の路地裏でひらいている探偵事務所には、「曾祖父を探して」「先祖の祟りかもしれない」など様々な先祖調査の依頼が舞い込み…。

※三股図書館では全てのノミネート作品の単行本を所蔵しています

～三股図書館司書おすすめ本紹介～



「尊敬する人はいません<今のところ>」 中山 聖子・作 合田 里美・絵 文研出版



【内容紹介】

父親のことを、好きなのか嫌いなのかわからない小6の若羽。自分の尊敬する人を発表することになった去年の春、「僕の尊敬する人は、父です」と言った慧のことを、幸せな子だなあ、思ったのだが…。

【司書のコメント】

同じクラスの小学生2人のそれぞれの視点で話が進みます。視点が違うことでお互いが思っていることと実際との差が見えて面白かったです。児童書ですが大人にもおすすめな本です。